

平成 30 年度 中区障害者自立支援協議会 第 2 回 計画相談部会	
日 時	平成 30 年 6 月 22 日 (金) 15 時～17 時
開催場所	中区役所 601 会議室
出席者	12 団体 17 名 【敬称略】
欠席者	4 団体
開催形態	公開 (傍聴人: 名) ・ 非公開
議 題	<p>1. 自己紹介</p> <p>2. 部会長より</p> <p>研修について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中野氏 (区) より「親亡き後」とテーマにした研修を年明けに行うのはどうかとの提案あり。(研修の時期は、講師の都合に合わせる形で良い。) ・研修にて、後見人や、財産がある方ない方で後見人の選出が違ふ、補佐・後見等の違いについても聞くことは出来るか？ <p>⇒そこも含めて講師の方に依頼していきたい。</p> <p>中区計画相談の実態について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現在、精神の相談が 420 件あり計画が入っていない方が半分。入っていない方の約半分は寿地区。身体は半分の 142 件。知的は、60%の方がまだ計画相談が入っていない。 ・児童、は親御さんに作って頂く形でセルフということは出来ないだろうか。 <p>2 次相談より</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2 次相談機関は、支援機関に対する支援も事業に入っている。個別ケースでの相談で呼んで頂くことも可能。区域を越えての対応も可能。 ・「ミドルステイ」モデル事業になっており、3 か月の利用。今年度は未定だが、入所を前提とするわけではなく、在宅での支援や GH への入居等に繋ぐ事を目的に行っている。 <p>代表者会議の報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム部会、児童部会、ヘルパー部会にて計画相談のことが話題になっていた。 <p>それに関連し、ヘルパー部会が年に 4 回開催されているため、ヘルパー部会の方と顔繋ぎをしてみるのはいかがでしょうか？ (日時: 7 月 18 日 15～17 時)</p> <p>→参加できる人は、自由参加とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループホーム部会より、中区全体にグループホームが、29 か所あるが、部会に入っているところは少ない。 ・見守り部会より、毎年、「それをするにはわけがある」シリーズで、「バス編」

「コンビニ編」、「電車編」を作成。今年は、「病院などの待合室バージョン」を作成予定。(区づくり事業でやっている。)

- ・ヘルパー部会より、昨年、ヘルパーを守るという視点でリーフレットを作成したとの報告あり。
- ・合同担当者会議が7月6日に実施予定。

3. 中区の計画相談の実態について話し合おう！(グループに分かれて実態について話し合おう)

1G より…

- ・どうやったら仕事が進めやすいか？
- ・ヘルパーやGHの空き情報があると助かる。ヘルパー情報照会センターが立ち上がれるといいのではないか？
- ・話があれば計画を受けようとしている、拍子抜けで話が来ない。情報が流れていない。
- ・計画相談、そもそもこの仕事に費やせる時間を取っているのか。
- ・次の3月から計画必須になるが、セルフの説明が足りないのではないか？
- ・計画未達成と言われているが、その理由を整理する必要があるのでは、当事者が求めているのは何か？
- ・利用者さんに周知している。4月から始めたが、問題行動が多い方への外出支援や在宅支援をお願いしても、「やっぱり無理です。」と断られてしまう。男女比や年齢層までわかると良いのだが。一件の重みのばらつきが強くて大変。

2G より…

- ・この分科会自体の在り方、出来て数年経っているが、発散されるだけで、そこからの動きがない。市の自立支援協議会との繋がり、報告がなされていないのではないか。区と基幹の関係性も見え辛い。計画相談支援の空き情報の活用もされた方がいいのではないか？現状では、コメントの部分の利用含めて、提案がなされ、この部会で決定をして行ってもいいのではないか？

じりたまさんより宣伝:障害当事者団体で津久井やまゆり苑に関するイベントの告知。

次回8月24日(金)15時～